

キャラクター名
柳 龍吾

プレイヤー名

シンドローム	ウロボロス		ワークス	UGNエージェントD	カヴァー	
	ウロボロス					
オプション			年齢	38	性別	♂
覚醒	憤怒	衝動	破壊	初期侵食率	37	%
出自	疎まれた子	経験	犯罪	邂逅	緋天支部支部長	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	28
肉体	2	0	0			2	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	4	0	0			4	戦闘移動	13
社会	0	1	0			1	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	4		RC	1		交渉	1	
回避			知覚	1		意志			調達	2	
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
拳銃		-1		3		多分トカレフ
メジャー基本	射撃	12r+3		11		10dx8+3

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
変異種:ウロボロス	P	N		
アイリス・クロフォード	P 信頼	N 憐憫		
「原作」イド・シュバルツ	P 有為	N 憤懣		
	P	N		
	P	N		
	P	N		
	P	N		

最大財産P: 6 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
尾を喰らう蛇	1	4	セットアップ	至近	自身	自動		
効果: 1D10のHPを失う。「オーヴァードに1点でもHPダメージを与えた際に使用する。」エフェクトを一つ使用できる。								
原初の白《限界突破》	2	3+2,[3]	セットアップ	至近	自身	自動		
効果:								
原初の赤《炎の刃》	1	2+1	メジャー	武器		対決		
効果: 組み合わせた攻撃の攻撃力+[Lv*2]								
コンセントレイト:ウロボロス	2	2	メジャー					
効果:								
原初の紫《凍てつく刃》	9	4+1,[4]	オート	視界	単体	自動		
効果: 戦闘不能から回復するエフェクトを使用した対象に[1D10+Lv*2]点のHPダメージを与える。シナリオ1回。								
巨人の影	1	3	オート	至近	自身	自動		
効果: オーヴァードに1点でもHPダメージを与えた際に使用する。シーン間選択したエフェクトのLvを+2する。シーン1回。								
背徳の理	5	3	オート	至近	自身	自動		
効果: オーヴァードに1点でもHPダメージを与えた際に使用する。ウロボロスのエフェクトを組み合わせた判定ダイス+[Lv*2]個する								
イージーフェイカー	1							
効果: 《炎の理》								
禁じられし業	1							
効果:								
効果:								
効果:								
効果:								

UGN直系 UGN日本支部傘下 UGN日本支部系 三次団体 緋天支部 支部長補佐 柳 龍吾
 通り名は「後始末の龍吾」 炎をまとった仁王像を背負っている。
 緋天支部が指定暴力団と呼ばれる原因の残りの4割。

ぶきつきらぼうなおっさん。インテリヤクザを装っているが、すぐキれる。自分から突っかかるタイプではない、普通の人には普通に接する。

元々その筋の人だったが、お勤めしている間に自身の組は無くなっており、元事務所だった所であったUGN緋天支部に所属している。
 その当時から「後始末の龍吾」の異名で知られていて、殺ってしまったモノの処理や、やさした組員のケジメをつける等の後始末を行っていた。
 この当時はオーヴァードではなかったのでも今も左手の小指、薬指と右手の小指がない。

とある殺人がお上にならばれてしまったため替え玉として逮捕され、10年の時を塙の向こうで過ごした。勤めを終えて自身の事務所へ戻るとそこには、自分の組は無く、UGN緋天支部があった。
 そこで激昂した龍吾は支部長のイドへと襲い掛かる。この時にオーヴァードとして覚醒するが、返り討ちに遭う、しかし、その経歴と能力を買われUGN緋天支部へと引き抜かれた。

能力は影のような黒い炎を操ることができる。戦闘スタイルとしては昔から変わらないステゴロやハジキの攻撃に自身の炎をまわらせて戦う。
 また簡単な能力だったらその起点を燃やすことで相手をひるませて、発動を止めることもできる。

今でも、主に支部のやさしい後始末を行っていて、その黒い炎は燃やしたものを塵一つ残さないことから、存在っては困るものを跡形もなく燃やし尽くし無かったことにするのが主な仕事。

支部(主に支部長)の尻拭いをキレながらやってる、いつか下剋上してやろうと思っている。がんばれ、多分無理。